

「登下校時における子供見守り活動」・「ながら見守り活動」
事例集

警察庁生活安全局生活安全企画課

目 次

1 はじめに	・・・ 1
2 登下校時における子供見守り活動事例	・・・ 2
○ いきいき行動隊（北海道江別市）	・・・ 3
○ くじらっこ見守り隊（秋田県男鹿市）	・・・ 4
○ 浜田学区「さわやか声かけ会」見守りくまくん（山形県酒田市）	・・・ 5
○ 有度子どもを守る会（静岡県静岡市）	・・・ 6
○ 特定非営利活動法人 こども見守り隊（岐阜県不破郡垂井町）	・・・ 7
3 ながら見守り活動事例	・・・ 8
○ ながら見守り活動について	・・・ 9
○ よこてレインボーパトロール隊（秋田県横手市）	・・・ 13
○ 湘南鷹取防犯対策委員会（神奈川県横須賀市）	・・・ 14
○ 川合西3号自警団（岐阜県美濃加茂市）	・・・ 15
○ 大森学区連絡協議会（愛知県名古屋市）	・・・ 16
○ 地域安全すみれ会（三重県四日市市）	・・・ 17
○ 泉佐野警察署管内レディース防犯リーダー会（大阪府泉佐野市）	・・・ 18
○ 摂南大学法学部中沼研究室（大阪府寝屋川市）	・・・ 19
○ ちづパトロール隊（鳥取県八頭郡智頭町）	・・・ 20
○ クリックマン見守り隊（香川県丸亀市）	・・・ 21

1 はじめに

本年5月、新潟市において、下校途中の7歳の児童が殺害されるという痛ましい事件が発生しました。また、全国の犯罪情勢をみても、道路上における身体犯の被害者が13歳未満の事件は、近年、ほぼ横ばいで推移しているほか、被害時間は、登下校時の月曜日から金曜日の15時から18時に集中している傾向にあり、登下校時の子供の安全確保の重要性が高まっています。

これを受け、政府では、「登下校時の子供の安全確保に関する閣僚会議」の開催等、関係省庁における検討を経て、社会全体で子供の安全を守るための対策として「登下校防犯プラン」を策定しました。

同プランでは、従来の高齢者を中心とした見守り活動には限界が生じているため、見守りの担い手を増やすため、多様な世代や事業者が日常活動の機会に気軽に実施できる「ながら見守り」等の推進に取り組むこととしています。

本事例集は、警察庁が主催した防犯ボランティアフォーラムでの発表団体及び安全安心なまちづくり関係功労者総理大臣表彰受賞団体の中から、「登下校における子供見守り活動」や「ながら見守り活動」を推進している団体の事例等を集めたものとなっています。

今後、全国各地域で子供の見守り活動やながら見守り活動を推進するにあたり、参考としてください。

平成30年8月

警察庁生活安全局生活安全企画課

2 登下校時における子供見守り活動事例

活 動 概 要

団 体 名	いきいき行動隊
所 在 地	北海道江別市
活 動 概 要	☒ 登下校時における子供見守り活動 ☐ ながら見守り活動 平成17年、民生委員・児童委員、PTA、地元の自治会員等により発足。 年間を通じ、200日以上、登下校時の見守り活動を実施するとともに、保護者等に対し、見守り活動に関する活動結果、防犯情報等を掲載した会報を配布するなど活動を周知。 隊員自らが不審者情報、地域情報、地域意見を集約し、資料化して、定期的に地域住民に発信。 小学校通学路、公園、空き地等の危険箇所点検を夏休みと冬休みの前後に実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体 (H28)

活 動 概 要

団 体 名	くじらっこ見守り隊
所 在 地	秋田県男鹿市
活 動 概 要	☒ 登下校時における子供見守り活動 ☐ ながら見守り活動 平成17年、地域において発生した不審者事案を機に、児童の登下校の見守り活動を行うため、地域住民、教員、児童の保護者等により結成。 毎日、児童の登校時に通学路の主要箇所立ち、下校時には徒歩と青パトによるパトロールを実施。 学校等と連携し、隊員が企画立案した「大規模災害発生時の児童の引き渡し訓練」、「不審者対応訓練」、「児童の保護者を巻き込んだ校区内の危険箇所確認」等を実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体 (H29)

活 動 概 要

団 体 名	浜田学区「さわやか声かけ会」見まもりくまくん
所 在 地	山形県酒田市
活 動 概 要	☒ 登下校時における子供見守り活動 ☐ ながら見守り活動 平成9年以降、全国的に子供が犠牲となる事件事故が多発し、地域においても不審者事案が多発したことを受け、平成17年に発足。 毎日行っている児童の登下校時間帯のパトロールのほか、児童の下校時に児童と共に歩きながら危険箇所の確認や「子供110番の家」の確認・関係者への指導を実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体 (H21)

活 動 概 要

団 体 名	有度子どもを守る会
所 在 地	静岡県静岡市
活 動 概 要	☒ 登下校時における子供見守り活動 ☐ ながら見守り活動 平成15年、全国的な治安悪化を受け、形骸化していた「子供110番の家」の活動を活性化させ、地域ぐるみの自主防犯活動を推進するため結成。 日常的に児童の下校時間帯にパトロールを実施しているほか、通学路における危険箇所点検、把握した危険箇所を記載した防犯マップの作成・配布を実施。 また、「子供110番の家」の把握や看板の修繕、公園の植え込み伐採等、環境改善活動も実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体 (H22)

活 動 概 要

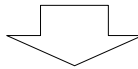
団 体 名	特定非営利活動法人 こども見守り隊
所 在 地	岐阜県不破郡垂井町
活 動 概 要	☒ 登下校時における子供見守り活動 ☐ ながら見守り活動 平成18年、県内で女子中学生が殺害される事件が発生し、地域住民から「子供たちの安全を守るため、地域で助け合う必要がある。」との声があがったことを機に結成。 児童の下校時間に合わせ、通学路において見守り活動及び青パトによるパトロールを実施しているほか、学校と警察署と連携した「子供110番の家」への駆け込み訓練や、パトロールで把握した周囲から死角となっている危険箇所に対する青パトでの駐留警戒等を実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体 (H29) 防犯ボランティアフォーラム2015発表団体

3 ながら見守り活動事例

「ながら見守り」活動について

「ながら見守り」とは・・・

- ウォーキング、ジョギング、買物、犬の散歩、花の水やり等の日常活動を行う際、防犯の視点を持って子供の見守りを行うもの
- 企業によるCSR活動の一環として、事業者が、日常の事業活動を行いながら子供の見守りを行うもの



- 防犯活動への参加経験の有無に関わらず参加が可能
- 地域の交流が増加することによる参加者の帰属意識や防犯意識の向上

子供の安全確保

見守りの担い手の
裾野拡大

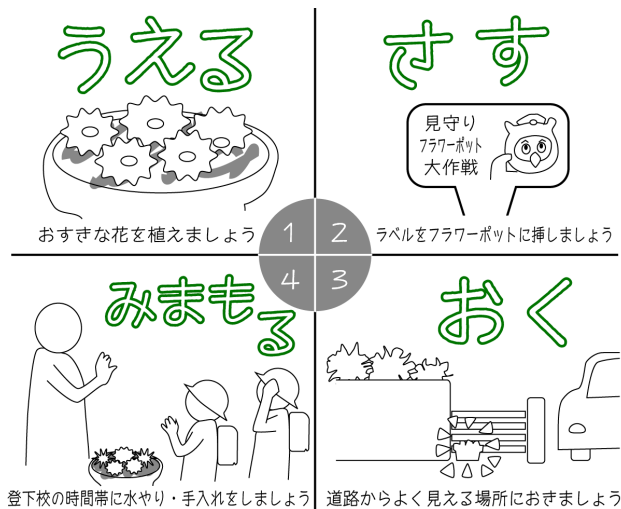
地域の防犯力
向上

「ながら見守り」の例

- ・ 犬の散歩をしながら見守る
- ・ ウォーキングをしながら見守る
- ・ ジョギングをしながら見守る
- ・ 自転車に「パトロール中」等のプレートを付けて移動をしながら見守る
- ・ 農作業をしながら見守る
- ・ 花の水やり・手入れをしながら見守る
- ・ 業務を行いながら見守る

ケーススタディ 1

花の水やり・手入れをしながらの見守り (愛知県安城市篠目町)



資料提供～東京大学 樋野公宏 准教授

花の水やり・手入れをしながらの見守りの成果

- 防犯活動への参加経験がない又は経験の浅い住民の参加を確認できた
→ 参加者の裾野の広がり (活動の選択肢拡大)
- 公共空間を見守ることができる場所にフラワーポットが設置され、主に登校時の見守りに寄与
→ 自然監視性の向上
- 地域のコミュニケーションの増加が、参加者の帰属意識や防犯意識向上にもつながる
→ コミュニティに好影響 (領域性の強化)
- 地域と子どもの顔見知りの関係構築
(子どもによる活動名の認知、設置宅位置の認知)

資料提供～東京大学 樋野公宏 准教授

ケーススタディ 2

ジョギングをしながらの見守り（ジョグパト）（茨城県つくば市）

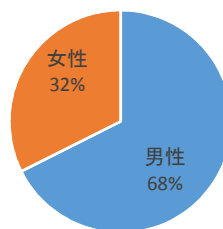
- 対象地域：つくば市全域
（総延長43kmの歩行者専用道路周辺が重点地区）
- 対象者：ジョギングやウォーキング等を日課とする方
- 目的：子どもや女性を対象とした犯罪等の予防／市民の犯罪不安の低減を図ること／市民の防犯意識の高揚と防犯活動への関心を醸成すること
- 2014年9月11日募集/運用開始



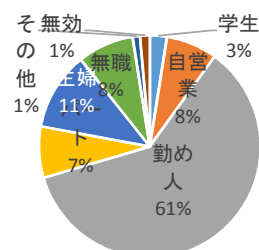
資料提供～東京大学 樋野公宏 准教授

ジョグパトの成果

- 男性2/3, 女性1/3
- 年齢は40代, 30代, 50代の順
- 職業は勤め人が多い
→ 一般的な防犯活動を行う層以外が参加

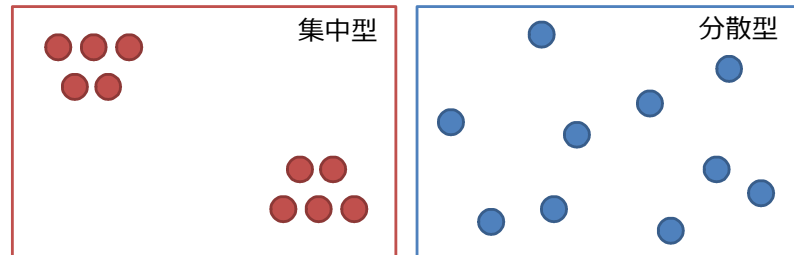


- これまでに防犯活動経験がない方が73%
→ ねらい通り新規活動層を取り込めている



資料提供～東京大学 樋野公宏 准教授

従来型のパトロールとジョグパトの比較



	従来型	ジョグパト
活動単位	グループ	個人
時間帯	既定	任意
場所	既定/自由	自由(神出鬼没)
目的	防犯	ジョギング等+ 防犯
服装	ジャンパー、赤色灯、タスキ等	ビブス
属性	年配の男性中心	男女問わず大学生～年配の方

資料提供～東京大学 樋野公宏 准教授

活 動 概 要

団 体 名	よこてレインボーパトロール隊
所 在 地	秋田県横手市
活 動 概 要	☐ 登下校時における子供見守り活動 ☒ ながら見守り活動 平成16年、外回りを主とする業者（新聞配達員、牛乳配達員、電気検針員、水道検針員、運転代行業者等）が地域の安全を守るため、自発的に設立。 日常的に、それぞれの業務時間帯（早朝、日中、深夜）に、業務を行いながら危険箇所の把握、子供の見守り活動、犯罪や交通事故発生時の通報、地域住民への情報発信・広報啓発活動等を実施。
活 動 状 況 写 真 （活動概要下線部の活動状況写真）	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体（H23）

活 動 概 要

団 体 名	湘南鷹取防犯対策委員会
所 在 地	神奈川県横須賀市
活 動 概 要	☐ 登下校時における子供見守り活動 ☒ ながら見守り活動 平成14年、地域内における侵入盗の発生増加を受け、住民から自主防犯活動の必要性を訴える声の高まりを受け結成。 通常の防犯パトロールのほか、防犯の視点をもって犬の散歩行う「ワンワンパトロール」も開始し、約120名の住民がワンワンパトロール隊員として登録され、腕章などを装着して、地区内のパトロールを実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	防犯ボランティアフォーラム2017発表団体

活 動 概 要

団 体 名	川合西 3 号自警団
所 在 地	岐阜県美濃加茂市
活 動 概 要	☐ 登下校時における子供見守り活動 ☒ ながら見守り活動 平成 8 年、防火自警団として発足し、平成18年に空き巣被害が発生したことを機に防犯パトロールを開始。 日常的に行うパトロールのほか、散歩、ウォーキングをしながらのパトロール活動を実施するのみならず、地域住民にも広く普及。 また、人口の約8.5パーセントが外国人という地域の特徴から、外国語での防犯のぼり旗の作成、外国人の参加も得た地域の防犯診断、危険箇所点検、「子供110番の家」への駆け込み訓練等を実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体 (H25)

活 動 概 要

団 体 名	大森学区連絡協議会
所 在 地	愛知県名古屋市
活 動 概 要	☐ 登下校時における子供見守り活動 ☒ ながら見守り活動 昭和32年、町内会の役員を中心として活動を開始。平成14年頃に刑法犯認知件数が増加し、さらに平成16年に地域においてひったくりが急増したため、広く住民から隊員を募集し、「パトロール隊」及び「青パト隊」を新設。 日常的な徒歩や青パトによるパトロールのほか、オリジナル腕章等を着装し、買物、犬の散歩、ジョギングをしながら、子供の見守り活動等を実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体 (H29)

活 動 概 要

団 体 名	地域安全すみれ会
所 在 地	三重県四日市市
活 動 概 要	☐ 登下校時における子供見守り活動 ☒ ながら見守り活動 平成8年、四日市市富田地区の16団体から選出された女性により結成。 平成16年からは、同地区の保育園・幼稚園の保護者全員が参加する「買物パトロール隊」を結成。 買物に行く際は、団体のシンボルマークが描かれたワッペンや防犯ベストを着用するとともに、地域の隅々まで目を配りながら、不審者（車）の発見や子供の見守りを兼ねた買物パトロールを実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	防犯ボランティアフォーラム2016発表団体

活 動 概 要

団 体 名	泉佐野警察署管内レディース防犯リーダー会
所 在 地	大阪府泉佐野市
活 動 概 要	☐ 登下校時における子供見守り活動 ☒ ながら見守り活動 平成11年、地域の治安悪化から、防犯協会婦人部のメンバーを中心に結成。主な活動は、女性の被害防止・少年非行防止等。 日常生活の中で「楽しく・無理なく・できることから」をモットーに、地域住民を巻き込み、犬の散歩時間を児童の登下校時間にシフトして見守り活動を行う「わんわんパトロール隊（熊取わんだふるくらぶ）」等を結成。（熊取町を拠点に継続活動中）
活 動 状 況 写 真 （活動概要下線部の活動状況写真）	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体（H21）

活 動 概 要

団 体 名	摂南大学法学部中沼研究室
所 在 地	大阪府寝屋川市
活 動 概 要	☐ 登下校時における子供見守り活動 ☒ ながら見守り活動 自治体や小学校を中心とした安全・安心まちづくりをテーマに、ボランティアや企画実施を通じて、自立した地域活動のあり方や地域団体と行政・警察とのより良い関係を探る研究室。 防犯では、平成22年から、青パトによる子ども見まもり活動を継続しており、現在はキャンペーン、防犯寸劇も幅広く実施。平成28年からは、ジョギングパトロール（ジョグパト）を開始。月2回、18時～21時頃、駅から帰宅する人へのあいさつ、公園の清掃のほか、他市に出向いて、他団体との合同ジョグパトを実施。
活 動 状 況 写 真	
備 考	防犯ボランティアフォーラム2017発表団体

活 動 概 要

団 体 名	ちづパトロール隊
所 在 地	鳥取県八頭郡智頭町
活 動 概 要	☐ 登下校時における子供見守り活動 ☒ ながら見守り活動 平成16年、地区内で不審者出没事案が相次ぎ、住民の防犯意識が高まったことを受け、「できることを、できる人が、できる活動をする」をモットーに結成。 同隊員は「ちづパトロール隊」と記載のジャンパーを身に着け、同マグネットシートを貼付した自家用車を使用して、毎日の通学路における見守り活動のほか、買物や犬の散歩時におけるランダムな「ながらパトロール」により地域全体での児童の見守りを推進。
活 動 状 況 写 真	
備 考	安全安心なまちづくり関係功労者表彰受賞団体（H28）

活 動 概 要

団 体 名	クリックマン見守り隊
所 在 地	香川県丸亀市
活 動 概 要	☐ 登下校時における子供見守り活動 ☒ ながら見守り活動 全国的に子供たちが被害となる悲惨な事件が次々と報道されたことを機に、平成27年、地元の小学生の下校時の見守り活動を行うため結成。 田園地帯という特色を生かし、隊員が統一したベストを着用し、農作業をしながら子供たちに手を振ったり、声掛けをするなどして見守り活動を実施。
活 動 状 況 写 真 (活動概要下線部の活動状況写真)	
備 考	防犯ボランティアフォーラム2017発表団体